

## V 労働者福祉事業

### 1. 労働相談

地区の日雇労働者が手配師などの口約束を信じて就労する事例は多い。また条件を充分確かめないで契約するケースもあとをたたない。そこから労働条件をめぐるトラブルが発生して、中途退職、賃金未払ケースへ発展していく。現場や宿舍などの劣悪な労働環境も、依然として影響を与えている。

センターでは、労働相談係の窓口を設けてこれらの相談を受けている。

労働相談を処理するにあたっては、基本的には相談者が自覚的に労働者としての諸権利を守ってゆくよう、あくまで援助するという立場をとっている。

一方、好況であることが大きな前提となっているが、求人あっせんを中心にセンターの各種事業に対する雇用事業所側の理解もすすんでいる。

中途退職者（いわゆる「トンコ」も含む）などの賃金を、依頼や交渉に応じて、事業所から送金あるいは直接持参してきたケースが、今年度1,465件あった。

当年度の特長として、新規相談数の減少が見られるが、これは建設業界の好況と、求人難（売手市場）を裏書きするものともなっている。

#### (1) 労働相談取扱・処理状況

##### (イ) 労働相談取扱状況

労働相談の新規受付は、2,466件で、前年度より470件16%減である。このうち、その場で処理し得たもの（処理票）は、310件13%、継続ケース（処理記録）となったものは、2,156件87%である。

今年度の取扱案件数は、前年度からの繰越相談239件を含め、2,705件であった。

継続ケースの再来相談件数は、延7,816件で、前年度より2,186件21.8%の減である。

(ロ) 労働相談終結状況

今年度取扱った2,705件の終結状況は、解決2,292件、中止245件、次年度への繰越168件であり、解決率は90.3%であった。

解決のうち、継続ケース分は1,982件であり、支払金額の判明しているものが、1,625件、76,571,621円である。これは、前年度に比べ、107件(6.2%)の減、2,069,135円の増である。このうち、予め送金のあった分は260件である。

今年度終結した労働相談ケースで条件違反を伴っていたケースは174件で、前年度より70件(28.6%)の減である。条件違反の主なものは、作業内容や契約日数、賃金日額などの相違、残業手当、手配料問題などである。他府県からの求人が増加するにつれて、旅費をめぐるトラブルが目立っている。

(イ) 生活相談等その他の相談

地区労働者の中には、働いた賃金がすぐ支払われない場合、当座の生活に支障をきたす者も少なくない。労働相談に伴う生活相談もそれだけ急を要するものとなってくる。賃金受取りのための交通費や、送金到着までのつなぎ資金などである。今年度901件で、前年度より202件の減となっている。その他の相談は4,896件である。

(2) 関係事業所分布と就労現場分布

(イ) 終結ケースの実事業所584社を所在地別にみると、大阪府下157社(26.9%)、近畿他府県265社(45.4%)、その他162社(27.7%)である。このうち、センター登録事業所は444社(71.5%)で、未登録事業所は177社(28.5%)である。

(ロ) 相談者の就労先2,249件を所在地別にみると、大阪府下321件(14.3%)、近畿他府県1,027件(45.7%)、その他901件(40%)となっており、近畿以遠の遠隔地での就労が恒常化していることを示している。

(3) 労働基準監督署への申告

今年度において、労働基準監督署へ申告した相談ケースは、11件で前年度より7件の減である。今年度取扱った申告ケース17件（前年度からの継続6件含む）中、解決したケースは7件である。中止は2、次年度への繰越しとなった継続ケースは8件である。

#### (4) 労働相談の内容

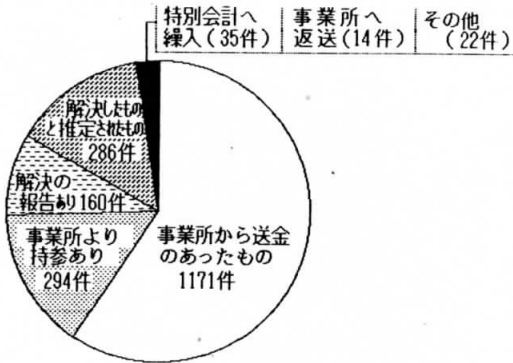
- (イ) 未払いの労働日数は、最高51.5日分、最低0.5日分で、平均5.0日分、契約途中で、しかも短期でやめたケースが多い。
- (ロ) 就労実態で、中途退職者は1,758件（78.9%）、契約満了または契約延長および3ヶ月以上長期の就労者は250件（11.2%）、その他168件、別件・不明51件である。
- (ハ) 退職理由の主たるものは、仕事、労働条件、宿舍などの不満からが962件（45.2%）、自己都合（健康上他）934件（43.8%）である。
- (ニ) 退職時に、事業所に退職の申し出をしたものが1,424件（63.9%）、無断退職（「トンコ」）が756件（33.9%）、また賃金精算の申し出をしたものが1,367件（61.4%）、未請求が813件（36.5%）である。
- (ホ) 就労の経路は、センター窓口紹介が373件（16.7%）で、センター寄り場周辺での求人によると判明したのが1,571件（70.5%）、その他283件であった。
- (ヘ) 今年度労働相談の中で、問題のある事業所として「求人受理の一時停止」措置をとったものが5社（7件）あり、「解決まで就労をさけるよう」労働者むけの掲示を行った。
- (ト) 特徴的な事例として、M組（愛知県豊田市）の不払いケースがあった。従来から問題の多い事業所であったが、中途退職者の賃金を送金しない（事実上支払わない）ケースが続発。豊田労基署への申告（3件）や、直接事業所訪問を行なったの指導（2月）により、ようやく解決したケースも数件あったが、4件を未解決のまま次年度へ繰り越した。  
再三の勧告を行なうとともに、労働者に対しマイク放送で就労の注意を呼びかけるなどの対策をとっている。

労働相談取扱状況

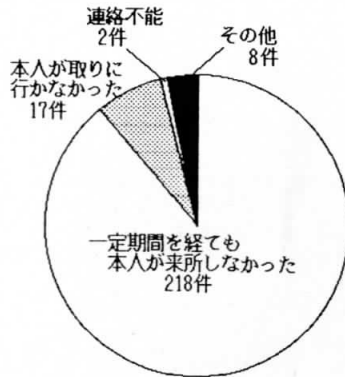
	労働相談 < 賃金未払・条件											
	取扱状況						終 決 状					
	新 規			再 来	a	労基	解 決				支払金額・判明分	
	記 録	処理票	計	継 続	小 計	申告	記 録	内予め	処理票	計	件	円
4月前年	145	45	190	688	878	0	132	(20)	45	177	117	4,272,142
	196	54	250	868	1,118	2	181	(35)	54	235	166	7,589,568
5月前年	217	39	256	713	969	0	162	(29)	39	201	140	6,707,917
	242	73	315	831	1,146	0	171	(19)	73	244	153	5,810,664
6月前年	201	30	231	687	918	0	187	(28)	30	217	160	7,016,456
	227	67	294	1,045	1,339	11	194	(27)	67	261	169	7,004,409
7月前年	200	22	222	634	856	0	178	(24)	22	200	142	6,769,679
	252	47	299	924	1,223	1	196	(38)	47	243	179	7,509,767
8月前年	167	23	190	644	834	0	156	(23)	23	179	131	5,962,064
	135	71	206	763	969	2	149	(19)	71	220	126	5,516,441
9月前年	162	17	179	539	718	3	135	(18)	17	152	113	5,413,998
	197	63	260	791	1,051	0	182	(39)	63	245	157	6,078,067
10月前年	196	28	224	658	882	0	176	(28)	28	204	153	7,008,838
	185	56	241	836	1,077	1	159	(25)	56	215	142	5,588,141
11月前年	188	14	202	674	876	2	154	(15)	14	168	127	6,601,556
	194	49	243	857	1,100	0	176	(36)	49	225	156	7,167,722
12月前年	187	29	216	718	934	3	215	(25)	29	244	178	10,915,549
	183	50	233	911	1,144	0	163	(18)	50	213	149	8,510,007
1月前年	120	16	136	469	605	1	116	(12)	16	132	95	3,005,378
	119	43	162	702	864	1	107	(25)	43	150	80	2,779,331
2月前年	194	18	212	679	891	0	149	(13)	18	167	123	5,474,002
	145	53	198	715	913	0	132	(14)	53	185	111	4,302,737
3月前年	179	29	208	713	921	2	222	(25)	29	251	146	7,424,042
	186	49	235	759	994	0	203	(26)	49	252	144	6,645,632
合 計	2,156	310	2,466	7,816	10,282	11	1,982	(260)	310	2,292	1,625	76,571,621
前年計	2,261	675	2,936	10,002	12,938	18	2,013	(321)	675	2,688	1,732	74,502,486

違反 >			そ の 他 の 相 談								a + b 合 計	
況		次月繰	労働相談に伴う生活相談				そ の 他 の 相 談			b 小 計		
中止	条件 違反	越相談 記 録	措 置 内 容				求 職 相 談	そ の 他	計			
			施設	現金	その他	計						
12	9	240	0	32	31	63	133	458	591	654	1,532	
18	22	375	1	25	30	56	137	461	598	654	1,772	4月
17	17	278	2	43	55	100	118	354	472	572	1,541	
41	31	405	3	75	35	113	179	472	651	764	1,910	5月
32	24	260	8	30	67	105	125	281	406	511	1,429	
32	26	406	4	43	35	82	204	553	757	839	2,178	6月
29	14	253	0	30	41	71	127	245	372	443	1,299	
37	32	425	6	48	52	106	148	476	624	730	1,953	7月
31	21	233	3	37	49	89	92	314	406	495	1,329	
37	10	374	3	38	39	80	160	474	634	714	1,683	8月
9	14	251	2	26	33	61	85	285	370	431	1,149	
38	28	351	6	39	60	105	161	462	623	728	1,779	9月
9	10	262	1	34	39	74	106	271	377	451	1,333	
33	18	344	2	38	67	107	157	467	624	731	1,808	10月
29	12	267	4	18	50	72	123	322	445	517	1,393	
43	31	319	3	24	70	97	142	500	642	739	1,839	11月
25	14	214	2	33	40	75	97	276	373	448	1,382	
12	11	327	4	36	80	120	125	582	707	827	1,971	12月
17	6	201	0	13	18	31	83	231	314	345	950	
28	9	311	2	31	40	73	130	471	601	674	1,538	1月
4	14	242	1	33	36	70	98	284	382	452	1,343	
30	9	294	6	32	32	70	140	465	605	675	1,588	2月
31	19	168	4	29	57	90	98	290	388	478	1,399	
38	17	239	5	40	49	94	159	501	660	754	1,748	3月
245	174	168	27	358	516	901	1,285	3,611	4,896	5,797	16,079	
387	244	239	45	469	589	1,103	1,842	5,884	7,726	8,829	21,767	合 計

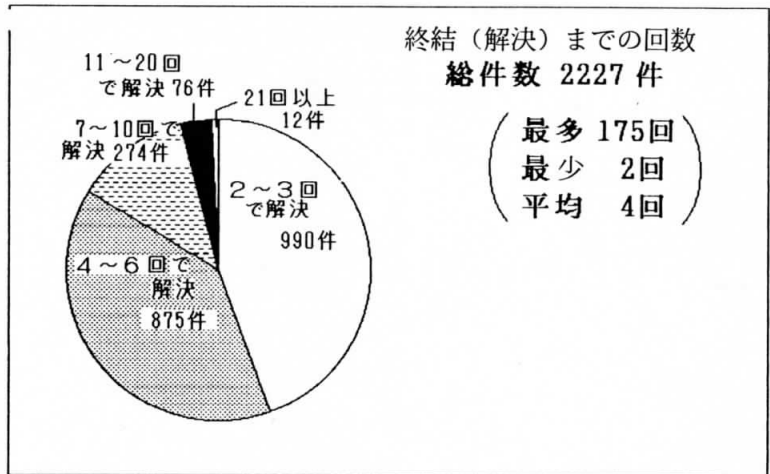
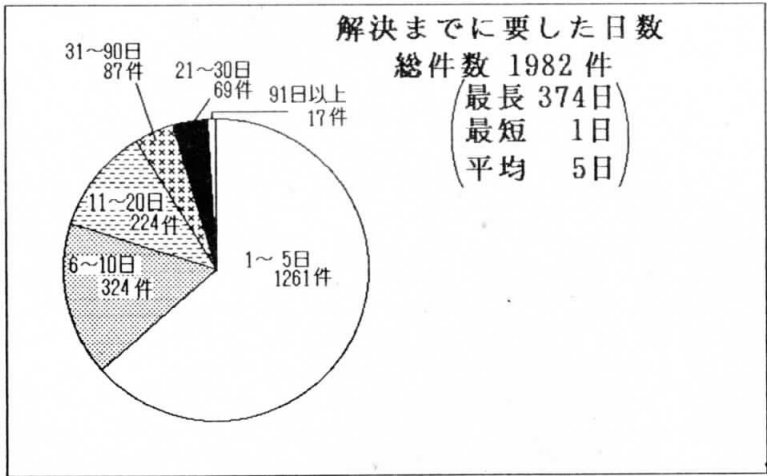
終結のうち解決処理（1982件）の内訳



終結のうち中止処理（245件）の内訳



解決	登録事業所	相談件数	1,916件	解決率 89.2%
		解決件数	1,710件	
		中止件数	206件	
状況	未登録	相談件数	311件	解決率 87.5%
		解決件数	272件	
		中止件数	39件	



**監督署申告取扱状況**

申告数	前年より繰越	今年度申告	合計
申告	6	11	17
解決	2	5	7
中止	2	0	2
次年度繰越	2	6	8

**監督署別内訳**

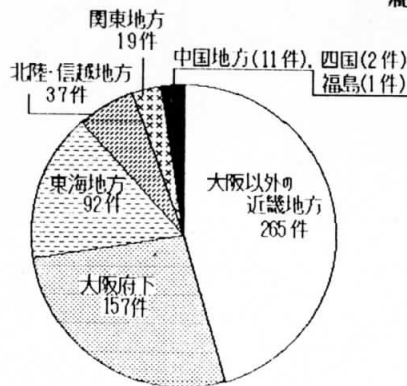
監督署名	件数
園部（京都）	3
彦根（滋賀）	2
金沢（石川）	3
豊田（愛知）	1
立川（東京）	2

労働相談関係事業所所在地分布状況

近畿地方 422件 72.3%	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	その他
	157	70	16	16	11	6	38
	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	兵庫県	その他
	112	31	18	14	9	9	31
	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	京都府	その他
	57	34	4	4	2	13	
滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	その他	
63	14	10	9	4	26		
奈良県	奈良県	奈良県	奈良県	奈良県	奈良県	その他	
31	5	5	4	4	13		
和歌山県	和歌山県	和歌山県	和歌山県	和歌山県	和歌山県		
2	2						
東海地方 92件 15.7%	愛知県	三重県	静岡県	岐阜県			
37件 6.3%	富山県	福井県	石川県	長野県	新潟県		
19件 3.3%	神奈川県	東京都	群馬県	山梨県	千葉県		
11件 1.9%	岡山県	広島県	島根県	山口県			
2件 0.3%	香川県	徳島県					
1件 0.2%	福島県						

就労事業所所在地

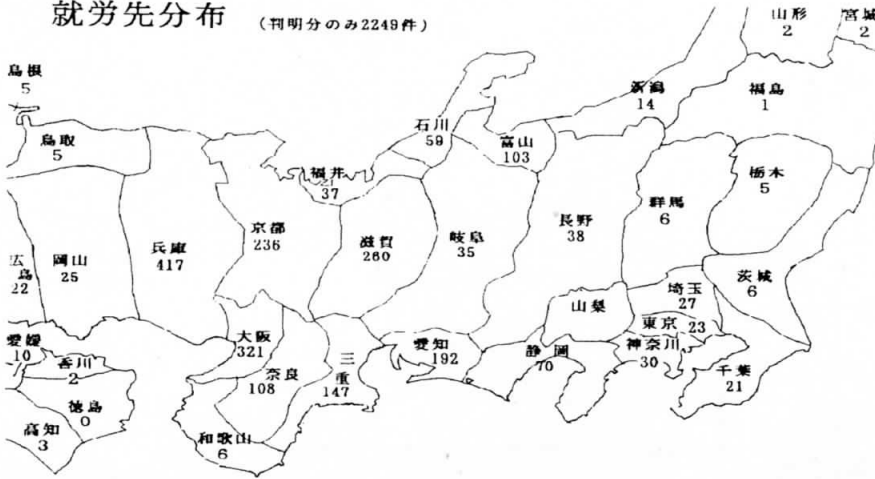
総数584事業所





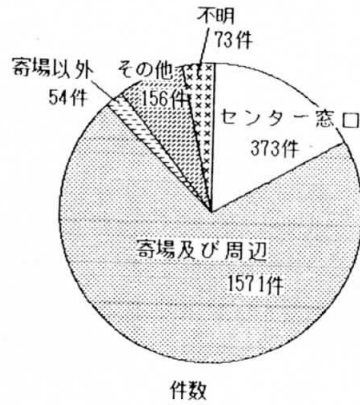
# 就労先分布

(判明分のみ2249件)

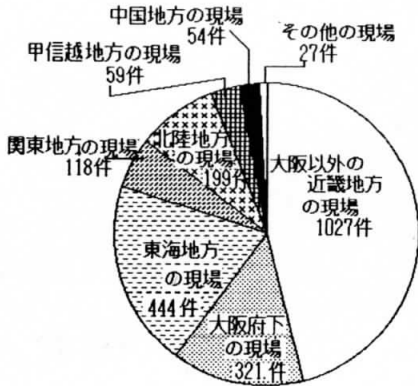


その他・3件 (山口2件、福岡1件)

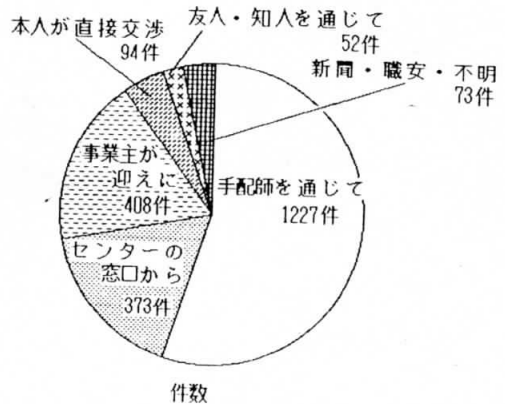
# 就労経路 (場所)



# 就労先分布 (どの地方に就労したか)



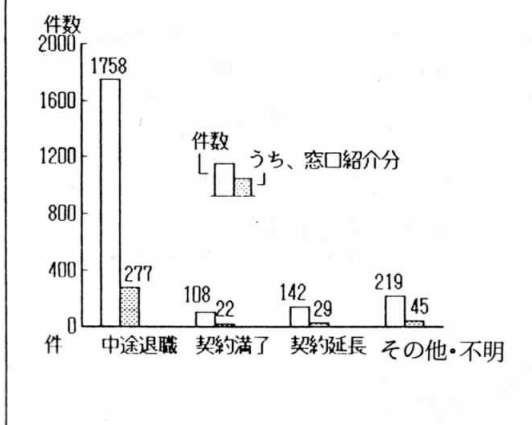
# 就労経路 (誰の紹介で就労したか)



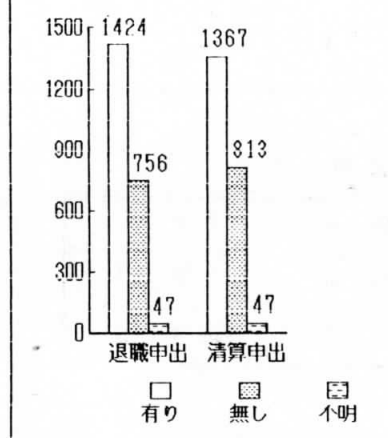
### 就労（退職）実態

項目	相談受付件数	センター窓口からの就労件数
中途退職	1,758	277
契約満了	108	22
契約延長	142	29
長期	0	0
労災	28	5
倒産	1	1
現金	4	0
定めなし	0	0
その他	135	28
別件不明	51	11

就労(退職)実態(総数 2227件)



退職・清算の申出の有無



雇用契約期間内訳（未登録事業所分）

未払い労働日数

最多日数	5 1.5 日
最少日数	0.5 日
平均日数	5.0 日

期 間	件 数	%
7 日以内の契約	1 3	4.6
10 日以内の契約	5 0	1 7.7
15 日以内の契約	6 2	2 1.9
20 日以内の契約	2 5	8.9
1ヶ月以内の契約	9 1	3 2.3
3ヶ月以内の契約	0	0
3ヶ月越える契約	1	0.4
期間の定めなし	3 8	1 3.5
現金（1日のみ）	2	0.7
計	2 8 2	1 0 0%
別件・不明	2 9	

条件違反内容

条件違反の 内 容	作業内容、支払日など	9 5 件	作業内容の項には 契約日数を含む 賃金には食費、 手配料を含む
	賃金額、残業代など	5 8 件	
	その他・別件	2 6 件	
	合 計	1 7 9 件	

労働者の年齢

最 高	7 7 才
最 低	1 9 才
平 均	4 9.0 才

	相談件数	比率	退職理由	相談件数	窓口紹介分	
					件	%
1. 自己の都合によるもの	934	43.8	イ. 健康上の理由(身体の具合が悪く)	585	115	32.0
			ロ. 遊びにでてそのまま帰らず	72		
			ハ. 酒の飲みすぎ、ケンカ、迷惑かけて居ずらくなる	114		
			ニ. 帰省などの私用ができたため	63		
			ホ. その他(ただ何となく、連れがやめたため、等)	100		
2. 仕事上の都合によるもの	469	22.0	イ. 仕事がつい、合わないなど	148	95	26.5
			ロ. 使い方が荒い(休憩がないなど)	41		
			ハ. 休みが多い(雨などで仕事がヒマ、都合で休ませる)	31		
			ニ. 仕事がおもしろくない、嫌になった	146		
			ホ. その他(仕事先でのトラブルなど)	103		
3. 契約事の労働条件と事実が相違したため	174	8.2	イ. 契約日数の違い(支払い日の遅れも含む)	24	46	12.8
			ロ. 賃金額の違い、残業手当など	31		
			ハ. 作業内容の違い	81		
			ニ. 飯代、部屋代、手配料等控除に関わること	17		
			ホ. その他、(預けなど)	21		
4. 飯場の待遇居住性が悪いため	319	15.0	イ. 雰囲気が悪い(酒癖の悪いのが多いなど)	140	59	16.4
			ロ. 暴力をふるわれた(オヤジ、ボーション、若衆)	11		
			ハ. 金を貸してくれない(前貸しの額が少ない)	18		
			ニ. 諸式、施設が悪い(フトン、風呂、食事など)	76		
			ホ. オヤジ、奥さんなどが何かと口うるさい	35		
			ヘ. その他(嫌がらせなど)	39		
5. 解雇されたため	43	2.0	イ. 出ていけ(酒癖が悪い、ケンカ、器物損壊など)	17	8	2.2
			ロ. やめて帰れ(仕事ぶりが悪い、出来ない、よく休む)	22		
			ハ. 仕事がないため	4		
6. 契約満了によるもの	122	5.7		122	27	7.5
7. 労災事故のため	42	2.0		42	6	1.7
8. 倒産のため	2	0.1		2	1	0.3
9. その他	25	1.2		25	2	0.6
合計	2,130	100.		2,130	359	100.
別件・不明	97			97	4	

## 2. 福利厚生

労働福祉係には地区労働者の就労と生活に関する様々な相談がよせられ、その内容はきわめて複雑多岐にわたっている。そして相談の内容によっては地区内外の関係機関に連絡して解決しなければならないことも多い。

### (1) 健康医療相談

(イ) 医療を求める労働者に対し、

- ① 軽度の外傷手当
- ② 家庭薬（胃腸薬）の供与
- ③ 健康保険の受給資格がないなど治療費に事欠く労働者で、専門医の診療を要する者に大阪社会医療センターへの診療依頼書の発行（大阪社会医療センターに設置されていない診療科目については、大阪市立更生相談所へ相談に行かせる。）
- ④ 急患・重症については、救急車の出動要請等を行っている。

本年度の外傷手当は13,807件、家庭薬投与157,554件、大阪社会医療センター診療依頼は5,510件、救急車による措置は47件、他機関紹介は2,215件であった。

(ロ) その他健康医療相談として

- ① 健康保険の傷病手当金の支給を受けたいが、入院費の一割負担が大きくて困っている。
- ② 入院が必要と言われたが、差額ベット代・保証金・保証人に困っている。
- ③ 病院で労働不能と診断されたが、民生福祉の窓口では自己退院・強制退院などの前歴があるため措置してもらえない。
- ④ 辻強盗（シノギヤ）にやられ、何もかも盗られた。負傷のため働けない。
- ⑤ 社会保険の窓口で健康保険の印紙を貼って来るように言われたが、事業所が貼ってくれないので困っている。

⑥ 健康保険の手続きをしたが、出張仕事に行くので仕事先まで送ってほしい。

⑦ 西成保険所が行った結核検診の結果を知りたい。

などの相談がある。本年度は4,023件の相談があった。

(2) 一般生活相談・家庭身上相談等

(イ) 短期宿泊（短泊）及び生活援助（小口）

短期宿泊は仕事にアブレたり、働いた賃金を受けられなかったり、労災手続きが遅れたり、その他の事情によって、その日の宿泊に困っている労働者に、宿泊と食事の提供を大阪自彊館に依頼しているものである。

本年度は1,379件の相談をうけ、690件の措置依頼を行った。

生活援助は、就労・賃金受領・労災手続等のための交通費に困っているものや、その日の食事代や宿泊費が不足しているものに少額の金銭的援助を行っているものである。

本年度は1,125件の相談をうけ、508件援助を与えた。

取扱状況は別表のとおりであるが、月々でみれば（日々の場合も同様であるが）仕事の少ない月や雨が多い月は取扱数が多い。

(ロ) 労働者疾病援助

不幸にして長期入院を余儀なくされたり、辻強盗（シノギャ）にやられたりするなど、困窮している労働者に対し、1名あたり2千円を限度とした疾病給付金（見舞金）や下着など必要な日用品を見舞品として支給している。

本年度は、物品の援助を129件行ったが、疾病給付金の対象者は4名であった。

(ハ) 住民票・戸籍抄本などとりよせ手続き

この種の相談は最近多くなったものであるが、その理由は、雇用保険や健康保険の手続上住民票が必要と指示されるようになったことによる。そのほか、就職や免許取得のため必要とか、まれには結婚のためとか、パスポートを作るためとかいうのがある。地区労働者の場合は、住民票が長く

放置されたまま職権により抹消されているケースが多く、まれなケースとしては、戸籍上からも抹消され、死亡扱いになっていることさえある。

本年度は1,122件の相談を受け、とり寄せ手続き援助をしたのが、371件にも及んだ。

#### (二) 来信物の取次ぎ

来信物の取次ぎは、ドヤ（簡易宿泊所）に起居し、居所が一定しない労働者の「センターを手紙等の着信場所に貸してほしい」といった申出に応える形で定着化したものである。

本年度では1,473件の来信物を取り次いでおり、特徴的なこととしては4月～7月と正月前に現金書留、電信為替が多い。

4月～7月の時期は公共工事の端境期・梅雨期で求人減少期のため生活に困窮し、やむにやまれず親兄弟に助けをもとめることによるものと思われる。

#### (三) 電話貸付

電話貸付の主な内容は、事業所・公共機関・病院等への連絡・問い合わせであり、特徴的なことは求人減の時期における求人自己開拓のための電話貸付が多いことである。

本年度は1,524件の貸付をおこなった。又、事業所の電話番号を教えてほしいという問い合わせも多く、本年度は2,122件であった。なお、親元や兄弟の所に掛ける電話はコレクトコール制度を利用する様すすめている。

#### (四) たずね人

この相談は労働者からのそれではなく、たずねる相手がこの地区に来ていられると思われるということで、親兄弟などの身内の方・友人等が直接センターに来所されたり、手紙で依頼されたりするものである。

その内容は「長い間、消息が途絶えて心配していたが、西成で働いているのでは？」と人に聞いて・・・」「父母・子供が病気」あるいは「キトクであるので至急連絡を取りたい」等々といった切実なものがほとんどであ

る。

たずね人を探し出すには、雇用保険日雇労働被保険者手帳を取得しているかどうかを手掛りにする場合もあるが、取得時の住所のそれとが異なる場合がほとんどなので、センター掲示板やセンターだよりへの掲示による方法に頼らざるを得ない。なお、掲示期間は6カ月としている。

本年度は、相談453件あり、掲示したものが91件、このうち解決したものが33件であった。

#### (b) 公団单身者用住宅入居希望者への「所得証明」発行について

これまで当地区の労働者は住宅・都市整備公団の单身者用住宅入居のニーズがかなり高かったが、応募資格である「所得証明」が日雇のため得られず困っていた。「センターだより」6月号ですでに入居した日雇労働者ルポを掲載したところ大きな反響があり、センター労働福祉課では当地区の日雇労働者の雇用形態を説明することによって公団側の理解を得、応募可能となった。それにより9月21日以降、労働福祉課窓口への応募パンフレット請求があとをたたず、センター発行の「所得証明」により入居できたのは18名(91年3月末現在)となった。

#### (3) 広 報 活 動

1978(昭53)年1月から発行してきた広報紙「センターだより」は1990年3月には169号を迎えた。月刊2,000部(B4版)ずつ発行し、早朝詰所およびセンター3F事務所内の各窓口に置いている。内容的には、求人情報や労働・健康知識の普及さらに投稿作品やインタビュー記事等による労働者の生の声の把握と反映に努めている。

また、仕事や生活に役立つ「労働者便利帳」(A6版、58ページ)の当年版も引きつづき5,000部発行し、利用労働者に好評であった。

#### (4) 文化・娯楽

余暇のあり方や健康の問題が深刻になりつつある現代、就労と失業の反復の中で酒やギャンブルに自らの心身をすりへらしがちな地区日雇労働者の生活環境のもとでは、「労働者の健全な再生産」に資するための文化や娯楽の



問題は重要な意義をもつようになっている。

当センターでは、「将棋愛好者のつどい」を5月11日に娯楽室で開催、9月5日には“三角公園”にて「たそがれコンサート（大阪府立淀川工業高校吹奏部）」の協力を得て、およそ1,000人の地区の労働者が憩った。

(5) 各種技能講習の紹介

いろいろな技能を身につけたい、いい条件で仕事をしたい、という労働者の声が強くなり、1984（昭59）年10月から大阪溶接協会の協力で「玉掛」「ガス・電気溶接」「クレーン」等の技能講習紹介を行った。

本年度は1,893名の相談を受け、1,121名の受講希望者があった。このように多くの労働者が関心をもっているものの、受講料の自己負担と受講のため2～3日仕事を休まなければならないこと、技能講習と仕事の紹介とが直接つながっていない等の問題もあって、実際の受講者となると、やはり少なくなるようである。

また、これにともなって、各種免許、技能講習修了証等を紛失したので再交付を受けたいという相談も520件あり、発行先に連絡して再交付の手続きを行った。

(6) シャワー室の無料開放

総合センターにはシャワールーム・理髪室・ロッカー室・クリーニング室・娯楽室・食堂・喫茶室等が設けられているが、センターでは1975（昭50）年度から夏冬の一定期間、シャワールームの無料開放を行っている。

(7) 日雇労働者福利厚生措置事業

地区日雇労働者の福祉の増進を図るため1971（昭46）年夏期から支給され、ソーマン代・もち代の名で労働者に呼ばれている福利厚生措置の最近7年間の取扱状況は別表の通りである。

本年度は、夏期12,600円を13,410人に、冬期14,300円を13,236人に支給した。

(8) 雇用（失業）保険と健康保険 —参考資料—

アプレ手当と労働者から呼ばれる雇用保険の日雇求職者給付金は、地区労

働者の生活を支える大きな柱となっている。健保も病気や負傷の多い地区労働者の医療、入院時などの生活保障に大きな役割を果たしている。職安、社保での最近6年間の取扱状況は別表の通りであるが、1984(昭59)年9月のアブレ手当増額(1級4,100円→1級6,200円)以降、あいりん職安の有効求職者数が急激に増加していたが、1987(昭62)年4月末の24,500人をピークに、その後減少を続けている。1991(平3)年3月末には14,330人となった。

健康保険の方も、健保改正による一部自己負担などの給付内容の低下や、未適用事業所での就労(申立)書の採用などで有効手帳所持者は減少をみせている。



医 療 相 談 措 置 状 況

月	家 庭 薬 投 与				外 傷 手 当				医 療 セ ン タ ー 紹 介	救 急 車	他 の 機 関 紹 介	健 康 保 険 相 談	健 康 医 療 相 談
	早 朝		事 務 所		早 朝		事 務 所						
	健 胃 錠	ク レ オ ー ト	健 胃 錠	ク レ オ ー ト	手 当	キ ズ テ ー プ	手 当	キ ズ テ ー プ					
4	6,886	2,993	2,604	1,331	17	477	98	416	468	4	179	146	165
5	7,130	3,381	2,635	1,320	12	388	105	488	446	3	182	158	144
6	6,792	3,612	2,658	1,478	10	406	94	509	509	1	186	149	172
7	6,502	3,766	2,742	1,567	19	527	115	592	512	5	181	167	176
8	6,044	3,812	2,841	1,704	14	481	68	557	470	3	208	171	163
9	6,200	3,376	2,283	1,374	12	733	63	467	415	7	163	140	142
10	6,262	3,250	2,519	1,412	7	628	68	511	521	6	173	162	147
11	6,118	3,043	2,538	1,384	5	586	77	460	466	7	182	164	164
12	5,699	2,638	2,380	1,293	12	602	54	461	407	2	183	159	144
1	4,550	1,992	2,307	1,197	9	486	56	576	422	3	162	165	191
2	4,914	2,237	2,384	1,241	11	567	68	574	427	3	223	205	222
3	6,207	2,633	2,825	1,498	9	702	64	546	447	3	193	199	208
合計	73,306	36,733	30,716	16,799	137	6,583	930	6,157	5,510	47	2,215	1,985	2,038
前年	79,267	42,211	35,537	18,311	218	5,454	911	5,547	5,739	31	1,736	1,736	1,813

短 期 宿 泊 ・ 生 活 援 助 取 扱 状 況

月	短 期 宿 泊					生 活 援 助		
	相 談	措 置	宿 泊 件 数	宿 泊 数	返 戻	相 談	措 置	返 戻
4	101	50	44	51	35	87	45	33
5	116	55	51	51	23	85	43	12
6	139	70	66	70	46	109	44	26
7	105	48	42	43	37	106	51	26
8	123	58	52	55	34	105	48	22
9	102	47	45	45	32	80	34	22
10	108	55	49	50	27	109	59	34
11	103	52	41	46	37	91	37	24
12	117	66	54	60	27	80	37	24
1	108	55	50	52	27	73	30	14
2	126	64	56	61	35	95	35	20
3	131	70	59	59	29	105	45	28
合計	1,379	690	609	643	389	1,125	508	285
前年	1,272	675	595	608	391	793	497	232

生活身上相談

月	緊急援助 (贈品)		戸籍・住民票			郵便物			落とし物・ 預かり物			尋ね人		
	金銭	物品	相談	請求	渡し	受理	渡し	発送	相談	受理	渡し	相談	掲示	解決
4	1	10	69	22	21	107	92	28	53	8	6	31	6	4
5	0	13	86	26	21	125	125	32	56	8	18	39	4	4
6	0	17	102	44	29	153	135	45	61	11	2	38	5	1
7	0	17	100	31	32	147	123	32	59	11	13	40	8	4
8	1	23	115	36	17	110	105	39	63	17	10	45	13	4
9	0	9	95	28	24	125	95	28	62	11	8	36	7	1
10	0	11	99	33	26	123	95	38	50	12	4	39	12	2
11	0	6	110	34	25	119	125	41	60	10	6	43	12	3
12	1	4	70	12	10	126	94	18	58	8	2	33	9	3
1	0	10	83	26	20	87	89	30	60	6	4	33	4	0
2	1	1	92	37	28	121	114	39	62	9	3	41	6	7
3	0	8	101	42	34	130	110	47	69	10	11	35	5	0
合計	4	129	1,122	371	287	1,473	1,302	417	713	121	87	453	91	33
前年	8	112	927	380	330	1,567	1,383	420	507	84	42	392	99	36

労働関係相談、その他

月	就労関係			雇用保険		技能講習		免許・資格		便利 手帳 渡し	近 況 報 告	そ の 他 の 相 談	総 合 案 内	飲 酒 泥 酔 者 な ど
	相談	住所調	電話貸	相談	請求	相談	申込渡	相談	請求					
4	164	190	123	149	0	158	95	48	3	378	97	146	482	114
5	199	196	140	176	0	169	107	47	0	370	105	123	427	101
6	236	208	154	194	0	178	101	50	2	289	133	146	472	131
7	226	197	135	208	0	155	74	42	0	223	129	139	455	121
8	203	177	128	178	0	138	83	55	2	321	148	158	457	142
9	177	160	121	158	0	146	92	33	2	236	113	106	462	115
10	182	159	118	177	0	166	106	42	3	273	145	150	432	131
11	191	162	110	178	0	148	92	36	0	341	147	156	456	132
12	177	142	107	158	1	116	65	35	0	276	128	132	394	127
1	223	164	109	161	0	171	110	35	2	251	131	156	415	156
2	268	186	134	199	1	165	92	45	0	852	147	169	522	150
3	234	181	145	192	0	183	104	38	0	701	161	164	483	180
合計	2,480	2,122	1,524	2,129	2	1,893	1,121	506	14	4,511	1,584	1,745	5,457	1,600
前年	2,307	2,021	1,422	2,323	1	1,675	1,004	430	27	3,626	1,142	1,411	5,698	1,286

日雇労働者福利厚生措置

年度	項目	夏 期			冬 期			合 計 支給総額
		支給 金額	支給 人員	支給総額	支給 金額	支給 人員	支給総額	
1984(昭59)		9,300	14,067	130,823,100	11,100	16,547	183,671,700	314,494,800
85(昭60)		9,900	18,707	185,199,300	11,600	20,187	234,169,200	419,368,500
86(昭61)		10,400	21,455	223,132,000	12,100	22,138	267,869,800	491,001,800
87(昭62)		10,900	21,004	228,943,600	12,600	19,985	251,811,000	480,754,600
88(和63)		11,400	16,810	191,634,000	13,100	16,102	210,936,200	402,570,200
89(平1)		12,000	14,504	174,048,000	13,700	14,482	198,403,400	372,451,400
90(平2)		12,600	13,410	168,966,000	14,300	13,236	189,274,800	358,240,800

雇用保険業務取扱状況(あいりん職安)

年度	項目	新規求職者数	年度末有効求職者数	保険金給付実人員
				(各月合計)
1984(昭59)		4,882	18,881	15,138
85(昭60)		4,715	22,485	19,782
86(昭61)		3,807	24,458	22,917
87(昭62)		2,281	22,200	21,812
88(昭63)		1,408	17,461	16,552
89(平1)		1,106	15,371	14,027
90(平2)		944	14,330	12,673

健康保険取扱状況(玉出社保)

年度	項目	被保険者手帳				年度末 有効 手帳	受給資格者票					傷病手当 件数
		新規	更新	再交付	計		新規	更新	再交付	資格 確認	計	
1984(昭59)		3,040	7,876	2,660	13,576	14,893	1,366	6,883	1,974	55,908	66,131	3,506
85(昭60)		2,439	7,409	2,365	12,213	13,194	1,237	6,104	1,836	43,849	53,026	1,885
86(昭61)		2,096	7,886	2,558	12,540	13,561	1,393	7,108	2,004	54,836	65,341	2,037
87(昭62)		1,670	8,144	2,063	11,877	13,030	1,273	7,551	1,669	59,606	70,099	2,174
88(昭63)		1,188	7,390	1,646	10,224	10,852	923	6,908	1,355	53,725	62,911	2,083
89(平1)		954	7,000	1,508	9,462	10,455	782	6,487	1,260	51,136	59,665	1,785
90(平2)		822	6,788	1,269	8,879	9,966	662	6,416	1,048	49,805	57,931	1,599

# センターだより

センター広報誌  
第171号  
1991年5月15日発行  
(社)西成労働福祉センター  
大阪市西成区茶屋1-3-44  
☎06-641-0131

現場拝見



## 近代化すすむ



若い建設業離れが叫ばれて久しい。この間業界でも新工法の採用などによって、若者に魅力ある仕事場をめざして努力を、若者が今回センターに登録しているA事業所の協力で現場をつかして見せてもらいました。

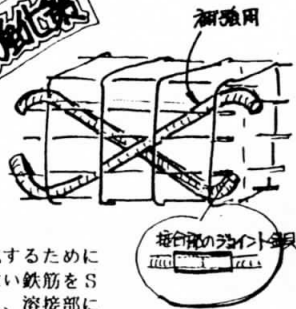
### 新工法 アラカル人

#### 型枠の機械化



この現場では型枠大工の仕事が機械に取って代われています。機械化によって型枠バラシの仕事も縮小し、現場の騒音も極力抑えられています。

#### 鉄筋の強化策



耐震性を強化するために図のように太い鉄筋をS字状に補強し、溶接部にも新たな工夫がなされ強度を数倍に。また、一階部分の柱には地震による破壊防止の鉄板が巻かれています。



#### 床にも工夫

高層建築の場合に技術的に困難だったコンクリート打設を特性の素材(一回にミキサー車二台分の量)を順次押し上げて解決。床はコア材を使って軽量化を図り鉄筋コンクリート造りで強化されています。

### 新工法 コンクリート

工期二年半。工事費二百数十億円の大きな現場に作業員の姿はあまり見られませんが、説明によれば、新工法の採用とともに、コンクリートの建設につきものであった型枠まで機械化され従来より必要人員の三分の一まで済み、工期も工事費も大幅に縮小できるとのことです。資材のおおくは地上で

### RCの構造

これは、鉄筋コンクリートを積上げていく方法が取られた結果です。目に見えない所でもいろいろな工夫がされています。土台部分では重りの役割に地下二〇数mを掘り取ってコンクリートが打たれています。また、コンクリートの強度を通常の数倍に増やす工夫もされています。また、高層建築物を支えるために、また耐震性強化の工夫がなされています。

### 仕事が変わる

工期二年半。工事費二百数十億円の大きな現場に作業員の姿はあまり見られませんが、説明によれば、新工法の採用とともに、コンクリートの建設につきものであった型枠まで機械化され従来より必要人員の三分の一まで済み、工期も工事費も大幅に縮小できるとのことです。資材のおおくは地上で

### 求人不足

旺盛な受注の中で、事業所の悩みは慢性的な職人不足だそう。西成からも需の仲間が多くこの現場で働いていました。また、若い後継者が集まらないことも深刻と話しています。この事業所では、職安を通じて各地から新規高卒者の採用も進めています。まったく素人であった彼らが現場研修を積み重ね六ヶ月後には一人前の職人になっていくそうです。「なんとかが六ヶ月間は頑張ったらしい」というのが事業所の本音のようでした。

### 先月(4月)の求人数

	4月の求人数	前月比	前年同月比
現金	174,261人	1.6%減	7.3%増
契約(概)	141,685人 (内、センター窓口扱い)	27.7%減	9.2%増
	25,147人	1.8.6%減	6.8%減

### 求人情報

高所での作業には緊張感とともない、危険や悪天候時の不快も付いて下ります。でも、五月晴れの空、心地よいそよ風の吹く現場は若者たちに「俺たちが、このビルを建てたのだ」との誇りとロマンを抱かせるに十分のように感じられました。



171 あはら春



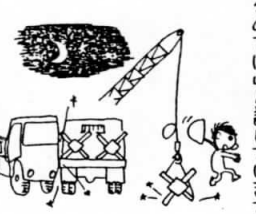
# 御注意 クレーン免許(小型移動式)の法令が改正

「小型移動式クレーン講習機関 日程」  
 講習機関 日程 連申云才支有能寺伊信晋習」  
 ●三田建設技能研修センター  
 (三田市) ☎(0795) 64-4745  
 5月30日 申し込みは定員になり次第しめきります  
 7月30日 (各100名)  
 9月24日 受講料 7000円  
 10月25日  
 ●日本クレーン協会 ☎ 353-6331  
 (八尾市)  
 6月28日 8月19日  
 7月10日 8月30日  
 7月17日 9月 2日 受講料 7000円  
 7月29日 9月17日  
 ●大阪労働基準協会でも、講習する予定ですが、今のところ日程は未定となっています。  
 ☎ 353-7401

建設現場での労働災害の多発などを受け、九〇年十月より五トン未満の移動式クレーン免許について法令が改正になりました。改正の内容は、今まで二日の安全講習であったのが、これに伴い、今までに取得していた免許は、床上作業式(五トン未満)を除き、これに伴い、今までに取得していた免許は、床上作業式(五トン未満)を除き、

建設現場での労働災害の多発などを受け、九〇年十月より五トン未満の移動式クレーン免許について法令が改正になりました。改正の内容は、今まで二日の安全講習であったのが、これに伴い、今までに取得していた免許は、床上作業式(五トン未満)を除き、

このままでは使えなくなる



とこの九〇年八月末までに免許を取、た方に限り、特別として一日講習を受け、新制度の講習修了証に切りかえることができます。期限は九二年九月三〇日まで。日本クレーン協会では「対象者が多いことから、申し込みが溢れれば、受講できない場合も出るのでは」と話しています。

て来年九月で失効し、使えなくなってしまう。特別講習が開催されます

今すぐ申し込みを

あご道に  
赤く咲くや  
あごみの花  
出る出る虫か  
むはむさかな (??)  
色々のらうこうを  
あまらしこいます  
福祉体位プログラム...

うらな  
夕日に映えて  
鯉のぼり(んん)  
●白樺の  
歩あと橋車  
道のいこ  
渡る世間に情あり  
心開けど  
吾れ悟らん(レッド)  
●めい勝負  
今日も負けろ  
阪神タイガース

## 将棋大会かはいさる

「王将三百」  
三吉ゆかりの  
ジャン横丁  
将棋を差して  
知る人生  
スロには遠い  
初心者でも  
差せば一歩は  
登りつくと  
(UH)  
参加者は  
4人でした

木村満久(愛媛四一)  
小林邦夫(富山四一)  
川端康路(泉大津二一)  
佐々木滋信(東京三三)  
山上豊弘(秋田三二)  
森浩行(和歌山二六)  
景山 治(鳥根五五)  
東田洋一(北海道五七)  
宮本次郎(愛媛六〇)  
鈴江鉄夫(三六)  
村沢 守( )  
小林宏夫(山梨五八)  
丸山 準(兵庫六二)  
蜂須啓三(群馬六三)  
中里秀行(尼崎三〇)

## だすね人

家族他から連絡が来て

下記のことは労働相談係までおこしください

阿部鉄也 船岡 兼  
高崎孝儀 小野武光  
大前守 金田吉一  
神田栄太郎 木下瑠司  
香間寛行 黒原光次  
久保田正美 佐藤 勝  
佐々木雅夫 田中常幸  
千葉和夫 友次本充  
中村 茂 中谷佳紀  
西野正夫 福上進三  
開 昭男 野田 宏  
藤木庄司 星野彰三  
松本和夫 前川發彦  
松本幹太郎 正木 晋  
宮原俊晴 水谷文敬  
向井安弘 山口 直  
山本一男 進 進  
安井照雄

検診番号	2	7	20	71	83	90	105
あいりん番号	==	==	16609	15644	==	==	==
健康番号	146	150	163	173	183	187	256
あいりん番号	==	==	30775	13349	==	==	==

【91年5月7日 検診分まで】  
 連絡先  
 西成保健所分室(あいりん3階)  
 ☎(632-2600)

います。労働福祉係迄ご連絡下さい。  
 ○内は出身地、年齢  
 三月五日～五月七日  
 までの相談受付分)

1991(平3)年8月25日 印刷  
1991(平3)年8月25日 発行

発行所 大阪市西成区萩之茶屋1丁目3番44号

財団法人 西成労働福祉センター

電話 06-641-0131代  
FAX 06-641-0297